

生徒の美化活動 全国優秀賞

高知特別支援学校 10年継続

地域へ恩返し 達成感に笑顔も

高知市立高知特別支援学

校(同市本宮町)の生徒た

ちが、近くの公民館や公園

として県内で初めて、全国の
小中学校から選出される

の清掃活動を始めて10年以

「環境美化教育優秀校」と



笑顔で花壇を整備する高知市立高知特別支援学校の生徒たち

(同市本宮町の本宮町公園)

して表彰されることになった。

清掃活動のきっかけは、2012年に同校の畑で生徒が育てていた野菜が引き抜かれるなどの被害に遭ったこと。地域住民に野菜や浄財を贈られるなどして励まされ、その恩返しにと13年1月から中学部の生徒が活動を始めた。

当初は旭西部公民館の庭を清掃。生徒たちは約1カ月毎日通い、雑草を引いたり、遊歩道をつくったり。関係者に「ここまでやってくれるなんて」と喜ばれ、同公民館に加えて長尾山東公民館の整備の依頼も受けるようになった。

学校近くの本宮町公園、高知ソフトウエア団地内の花壇の整備も年に計20回実施している。

1月にも生徒19人が同公園を訪れて、細かい作業が得意な子、力持ちの子と、

それぞれが協力して雑草を抜いたり、落ち葉を集めたり。1時間ほどすると花壇はすっきり。女子生徒(14)は「雑草で緑だらけだったけど、花がきれいに見えるようになってうれしい。地域みんなのために、これからも頑張る」と笑顔を見せた。

当初から生徒と活動してきた瀬戸麻利教諭(61)は「行くときは乗り気じゃなかった子も、一生懸命作業して達成感を味わい、帰りは胸を張っている。たくましさも感じる」と喜び「地域の方が見守ってくれたから続けられた」と感謝していた。

全国表彰は、飲料など業界6団体でつくる「食品容器環境美化協会」の主催。今年には県などの推薦があった38校から、最優秀4校や優秀6校などを選んだ。

(相良平蔵)